

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
1%ディプリバン注-キット	○	(6)本剤の影響が完全に消失するまでは、自動車の運転、危険を伴う機械の操作等に従事しないよう、患者に注意すること。□
MSコンチン錠10mg MSコンチン錠30mg MSコンチン錠60mg	○	(2)眠気、眩暈が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
PL配合顆粒	○	(2)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意すること。
アーチスト錠1.25mg アーチスト錠2.5mg アーチスト錠10mg アーチスト錠20mg	○	めまい・ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者（特に投与初期や増量時）には、自動車の運転等危険を伴う機械の作業をしないように注意させること。
アーテン錠(2mg) アーテン散1%	○	(3)ねむけ、眼の調節障害及び注意力・集中力・反射機能等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように注意すること。
アーリーダ錠60mg		(2)痙攣発作があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には
アイトロール錠10mg アイトロール錠20mg	○	本剤の投与開始時には、他の硝酸・亜硝酸エステル系薬剤と同様に血管拡張作用による頭痛等の副作用を起こすことがある。このような場合には鎮痛剤を投与するか、減量又は投与中止するなど適切な処置を行うこと。また、これらの副作用のために注意力、集中力、反射運動能力等の低下が起こることがあるので、このような場合には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
アイファガン点眼液0.1%		(2)眠気、めまい、霧視等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事する場合は注意させること。
アイベータ配合点眼液		8.2 眠気、めまい、霧視等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事する場合は注意させること。
アイミクス配合錠LD アイミクス配合錠HD		(7)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
アイラミド配合懸濁性点眼液		眠気、めまい、霧視等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事する場合は注意させること。
アイリーア硝子体内注射液40mg/mL アイリーア硝子体内注射用キット40mg/mL	○	本剤の硝子体内注射後、一時的に霧視等があらわれることがあるため、その症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させないように注意すること。
アイリーア8mg硝子体内注射液114.3mg/mL アイリーア8mg硝子体内注射用キット114.3mg/mL	○	本剤の硝子体内注射後、一時的に霧視等があらわれることがあるため、その症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させないように注意すること。
アカルボース錠50mg「サワイ」 アカルボース錠100mg「サワイ」		低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。
アキネトン錠1mg アキネトン細粒1%	○	(4)眠気、調節障害及び注意力・集中力・反射機能等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機械の操作には従事させないように注意すること。
アキネトン注射液5mg	○	(4)眠気、調節障害及び注意力・集中力・反射機能等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機械の操作には従事させないように注意すること。
アクトス錠15 アクトス錠30		低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
アシクロビル錠200mg「VTRS」 アシクロビル錠400mg「VTRS」		(8)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。なお、腎機能障害患者では、特に意識障害等があらわれやすいので、患者の状態によっては従事させないように注意すること。〔「用法・用量に関連する使用上の注意」の項参照〕
アシクロビル点滴静注液250mg「トーフ」		意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。なお、腎機能障害患者では、特に意識障害等があらわれやすいので、患者の状態によっては従事させないように注意す
アシクロビル点滴静注用250mg「PP」		(5)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。なお、腎機能障害患者では、特に意識障害等があらわれやすいので、患者の状態によっては従事させないように注意すること〔「用法・用量に関連する使用上の注意」の項参照〕。
アシクロビル顆粒40%「トーフ」		(8)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。なお、腎機能障害患者では、特に意識障害等があらわれやすいので、患者の状態によっては従事させないように注意すること。(「用法・用量に関連する使用上の注意」の項参照)
アジスロマイシン錠250mg「DSEP」		(4)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。□
アジルサルタン錠10mg「武田テバ」 アジルサルタン錠20mg「武田テバ」		降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
アジルバ錠10mg アジルバ錠20mg アジルバ錠40mg アジルバ顆粒1%		(5)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
アジレクト錠1mg アジレクト錠0.5mg	○	(2)日中の傾眠、前兆のない突発的睡眠又は睡眠発作があらわれることがあるため、本剤投与中の患者には自動車の運転、機械の操作、高所での作業等、危険を伴う作業には従事させないように注意すること。
アスペノンカプセル10 アスペノンカプセル20	○	(4)本剤の投与中に、手指振戦、めまい、ふらつき等の精神神経系症状が発現し、増悪する傾向がある場合には、直ちに減量又は投与を中止すること(精神神経系の症状は用量依存的に発現しやすい)。また、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
アゼプチン錠0.5mg アゼプチン錠1mg	○	(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意すること。□
アゼルニジピン錠8mg「ケミファ」 アゼルニジピン錠16mg「ケミファ」		(3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等、危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
アゾルガ配合懸濁性点眼液		(5)本剤の点眼後、一時的に目がかすむことがあるので、機械類の操作や自動車等の運転には注意させること。
アダラートCR錠10mg アダラートCR錠20mg アダラートCR錠40mg		降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
アダラートL錠10mg アダラートL錠20mg		降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる
アタラックス-Pカプセル25mg アタラックス-Pカプセル50mg アタラックス-Pドライシロップ2.5%	○	(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械類の操作には従事させないように注意すること。□

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
アタラックス-P注射液(25mg/ml) アタラックス-P注射液(50mg/ml)	○	(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意すること。
アタラックス錠10mg アタラックス錠25mg	○	(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意すること。
アデディオ配合錠		(8)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
アデムパス錠0.5mg アデムパス錠1.0mg アデムパス錠2.5mg		(5)臨床試験において、めまい等が認められているので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
アテレック錠5 アテレック錠10 アテレック錠20		(2)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
アドシルカ錠20mg		臨床試験において、めまいや視覚障害が認められているので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
アトモксеチン錠5mg「トーフ」 アトモксеチン錠10mg「トーフ」 アトモксеチン錠25mg「トーフ」 アトモксеチン錠40mg「トーフ」	○	(6)眠気、めまい等が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
アトロピン注0.05%シリンジ「テルモ」	○	視調節障害、散瞳等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないなど注意すること。
アトロピン硫酸塩注0.5mg「ニプロ」	○	視調節障害、散瞳等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないなど注意すること。
アナストロゾール錠1mg「NK」		(その他の注意) 本剤との関連性は明確ではないが、他社の臨床試験において無力症や傾眠等が報告されているので、自動車の運転や機械の操作には注意すること。
アナフラニール錠10mg アナフラニール錠25mg	○	(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
アネレム静注用50mg	○	本剤の影響が完全に消失するまでは、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう、患者に注意すること。
アピドラ注ソロスター		(慎重投与) 低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者（高所作業、自動車の運転等の作業に従事している患者等）
アブストラル舌下錠100μg アブストラル舌下錠200μg アブストラル舌下錠400μg	○	(6)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
アベロックス錠400mg	○	(3)失神、意識消失、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。投与にあたっては、これらの副作用が発現する可能性があることを患者等に十分に説明すること。〔「副作用」の項参照〕
アポカイン皮下注30mg	○	警告 (1)突発的睡眠、傾眠がみられることがある。海外において、突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような前兆を認めなかった例が報告されている。患者には本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明すること。本剤投与中には、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること。□

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
アポハイドローション20%		抗コリン作用により、眼の調節障害（視力障害、霧視等）、めまい、眠気があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明
アマージ錠2.5mg	○	(3)片頭痛あるいは本剤投与により眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に従事させないよう十分注意すること。
アマリール0.5mg錠 アマリール1mg錠 アマリール3mg錠		重篤かつ遷延性の低血糖を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。また、低血糖に関する注意について、患者及びその家族に十分徹底させること。
アムロジピンOD錠2.5mg「トーフ」 アムロジピンOD錠5mg「トーフ」 アムロジピンOD錠10mg「トーフ」		(1)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
アモキサン細粒10% アモキサシカプセル10mg アモキサシカプセル25mg アモキサシカプセル50mg	○	(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
アモバン錠7.5 アモバン錠10	○	(2)本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
アリセプトD錠3mg アリセプトD錠5mg アリセプトD錠10mg	○	(6)アルツハイマー型認知症及びレビー小体型認知症では、自動車の運転等の機械操作能力が低下する可能性がある。また、本剤により、意識障害、めまい、眠気等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう患者等に十分に説明すること。□
アリドネパッチ27.5mg アリドネパッチ55mg	○	アルツハイマー型認知症では、自動車の運転等の機械操作能力が低下する可能性がある。また、本剤により、意識障害、めまい、眠気等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう患者等に十分に説明すること。
アリミデックス錠1mg		本剤との関連性は明確ではないが、臨床試験において無力症や傾眠等が報告されているので、自動車の運転や機械の操作には注意すること。
アルダクトンA細粒10% アルダクトンA錠25mg アルダクトンA錠50mg		(2)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
アルドメット錠125 アルドメット錠250		投与初期又は増量時に眠気、脱力感等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う作業に注意させること。
アルプラゾラム錠0.4mg「サワイ」 アルプラゾラム錠0.8mg「サワイ」	○	(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
アレサガテープ4mg アレサガテープ8mg	○	眠気を催すことがあるので、本剤使用中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう十分注意すること。
アレジオン錠10 アレジオン錠20		眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に注意させること。
アレディア点滴静注用15mg アレディア点滴静注用30mg	○	(9)眠気、めまい、注意力の低下等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
アレビアチン散10%	○	(4)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
アレビアチン錠25mg アレビアチン錠100mg	○	(4)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
アレロックOD錠2.5 アレロックOD錠5	○	眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう十分注意すること。
アレロック顆粒0.5%	○	(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう十分注意すること。
アロチノロール塩酸塩錠5mg「DSP」 アロチノロール塩酸塩錠10mg「DSP」		(6)めまい・ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者（特に投与初期）には、自動車の運転等危険を伴う機械の作業に注意させること。
アロマシン錠25mg		(4)本剤の使用による嗜眠、傾眠、無力（症）及びめまいが報告されており、このような症状がある場合、機械操作や自動車の運転はさせないよう十分注意すること。
アンペック坐剤10mg アンペック坐剤20mg アンペック坐剤30mg	○	(2)眠気、眩暈が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
イーケプラドライシロップ50%	○	(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
イーケプラ錠250mg イーケプラ錠500mg	○	(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
イーケプラ点滴静注500mg	○	(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
イーシー・ドパール配合錠	○	(5)前兆のない突発的睡眠、傾眠、調節障害及び注意力・集中力・反射機能等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう注意すること。□
イーフェンバツカル錠50μg イーフェンバツカル錠100μg イーフェンバツカル錠200μg イーフェンバツカル錠400μg イーフェンバツカル錠600μg イーフェンバツカル錠800μg	○	(6)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
イクスタンジカプセル40mg		(2)痙攣発作があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
イクスタンジ錠40mg イクスタンジ錠80mg	○	(2)痙攣発作があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
イニシンク配合錠		(12)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。
イフェクサーSRカプセル37.5mg イフェクサーSRカプセル75mg		(6)眠気、めまい等が起こることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には十分注意させること。また、患者に、これらの症状を自覚した場合は自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう、指導すること。□
イマチニブ錠100mg「ヤクルト」 イマチニブ錠200mg「ヤクルト」		めまい、眠気、霧視等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
イミグランキット皮下注3mg	○	(5)片頭痛あるいは本剤投与により眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に従事させないよう十分注意すること。□
イミグラン錠50	○	片頭痛あるいは本剤投与により眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に従事させないよう十分注意すること。
イミグラン点鼻液20	○	(3)片頭痛あるいは本剤投与により眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に従事させないよう十分注意すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
イミダプリル塩酸塩錠2.5mg「VTRS」 イミダプリル塩酸塩錠5mg「VTRS」		(6)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
イルトラ配合錠LD イルトラ配合錠HD		(11)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
イルベサルタン錠50mg「DSPB」 イルベサルタン錠100mg「DSPB」 イルベサルタン錠200mg「DSPB」		降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
イルベタン錠50mg イルベタン錠100mg イルベタン錠200mg		(6)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
イレッサ錠250		(6)臨床試験において無力症が報告されているので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意するよう指導すること。□
インヴェガ錠3mg インヴェガ錠6mg インヴェガ錠9mg	○	(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
インスリンラルギンBS注カート「リリー」 インスリンラルギンBS注ミリオペン「リリー」		(慎重投与) 低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者（高所作業、自動車の運転等の作業に従事している患者等）
インスリンリスプロBS注100単位/mLHU「サノフィ」		低血糖があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときは注意すること。
インチュニブ錠1mg インチュニブ錠3mg	○	(8)眠気、鎮静等が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう注意すること。
インテバンSP25 インテバンSP37.5	○	(8)眠気、めまい、ふらつき感等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意すること。
インデラル錠10mg		(6)めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者（特に投与初期）には、自動車の運転等危険を伴う機械の作業に注意させること。
インデラル注射液2mg		(4)めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者（特に投与初期）には、自動車の運転等危険を伴う機械の作業に注意させること。
インヒベース錠0.25 インヒベース錠0.5 インヒベース錠1		(5)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
ウインタミン細粒(10%)	○	(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
ウゴービ皮下注0.25mgSD ウゴービ皮下注0.5mgSD ウゴービ皮下注1.0mgSD ウゴービ皮下注1.7mgSD ウゴービ皮下注2.4mgSD		低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。
ウトロゲスタン腔用カプセル200mg		(3)傾眠状態や浮動性めまいを引き起こすことがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分説明すること。
エイゾプト懸濁性点眼液1%		(3)本剤の点眼後、一時的に目がかすむことがあるので、機械類の操作や自動車等の運転には注意させること。
エイベリス点眼液0.002%	○	本剤の点眼後、一時的に霧視、羞明等があらわれることがあるため、その症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させないよう注意すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
エースコール錠1mg エースコール錠2mg エースコール錠4mg		(5)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
エカード配合錠LD エカード配合錠HD		(10)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
エキセメスタン錠25mg「NK」	○	本剤の使用による嗜眠、傾眠、無力(症)及びめまいが報告されており、このような症状がある場合、機械操作や自動車の運転はさせないよう十分注意すること。
エクア錠50mg		(8)低血糖及び低血糖症状を起こすおそれがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意する
エクジェイド懸濁用錠125mg エクジェイド懸濁用錠500mg		(6)本剤投与中にめまい、視覚・聴力障害があらわれることがあるので、患者に注意喚起し、本剤投与中は自動車の運転等危険を伴う機械の操作に注意させること。□
エクセグラン錠100mg エクセグラン散20%	○	(3)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
エクフィナ錠50mg	○	8.1 本剤投与により日中の傾眠、前兆のない突発的睡眠があらわれることがあるため、本剤投与中の患者には自動車の運転、機械の操作、高所での作業等、危険を伴う作業に従事させないように注意すること。[11.1.2参照] □
エクメット配合錠LD エクメット配合錠HD		低血糖及び低血糖症状を起こすおそれがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意する
エスゾピクロン錠1mg「DSEP」 エスゾピクロン錠2mg「DSEP」 エスゾピクロン錠3mg「DSEP」	○	本剤の影響が翌朝以降に及び、眠気、注意力、集中力、反射運動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
エチゾラム錠0.25mg「SW」 エチゾラム錠0.5mg「SW」 エチゾラム錠1mg「SW」	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
エチゾラム錠0.25mg「トーフ」 エチゾラム錠0.5mg「トーフ」 エチゾラム錠1mg「トーフ」	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
エックスフォージ配合OD錠		(8)降圧作用に基づくめまい、ふらつき等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
エナラプリルマレイン酸塩錠2.5mg「サワイ」 エナラプリルマレイン酸塩錠5mg「サワイ」 エナラプリルマレイン酸塩錠10mg「サワイ」		(7)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
エバステル錠5mg エバステル錠10mg エバステルOD錠5mg エバステルOD錠10mg		(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機械の操作に注意させること。□
エピナスチン塩酸塩錠10mg「VTRS」 エピナスチン塩酸塩錠20mg「VTRS」		(3)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に注意させること。□
エビリファイOD錠3mg エビリファイOD錠6mg エビリファイOD錠12mg エビリファイOD錠24mg	○	(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
エビリファイ持続性水懸筋注用300mg エビリファイ持続性水懸筋注用400mg	○	(3)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
エビリファイ持続性水懸筋注用300mgシリンジ エビリファイ持続性水懸筋注用400mgシリンジ	○	(3)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
エビリファイ錠1mg エビリファイ錠3mg エビリファイ錠6mg エビリファイ錠12mg エビリファイ散1%	○	(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
エピレオプチマル散50%	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
エプキンリ皮下注4mg エプキンリ皮下注48mg		免疫工フェクター細胞関連神経毒性症候群として意識レベルの変化、痙攣発作等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には十分注意さ
エフピーOD錠2.5	○	(2)めまい、注意力・集中力・反射機能等の低下が起こることがあるので、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させないように注意すること。□
皿フメノカプセル100mg		傾眠状態や浮動性めまいを引き起こすことがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分説明すること。
エブランチルカプセル15mg エブランチルカプセル30mg		(3)本剤の投与初期又は用量の急増時等に、起立性低血圧に基づく立ちくらみ、めまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う作業に従事する人には注意を与えるこ
エプレレノン錠25mg「杏林」		降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる
エペリゾン塩酸塩錠50mg「トーワ」	○	本剤投与中に脱力感、ふらつき、眠気等が発現することがあるので、その場合には減量又は休薬すること。なお、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機械の操作には従事させないように注意すること。
エンタカポン錠100mg「アメル」	○	(3)前兆のない突発的睡眠、傾眠、起立性低血圧があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転、高所での作業等、危険を伴う作業には従事させないように注意すること。□
エンレスト錠50mg エンレスト錠100mg エンレスト錠200mg		降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
オイグルコン錠1.25mg オイグルコン錠2.5mg		(5)重篤かつ遷延性の低血糖を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。また、低血糖に関する注意について、患者及びその家族に十分徹底させること。
オーラップ錠1mg オーラップ錠3mg オーラップ細粒1%	○	(1)ときに眠気、めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
オキシコドン徐放錠5mgNX「第一三共」 オキシコドン徐放錠10mgNX「第一三共」 オキシコドン徐放錠20mgNX「第一三共」 オキシコドン徐放錠40mgNX「第一三共」		眠気、眩暈が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
オキシコドン注射液10mg「第一三共」 オキシコドン注射液50mg「第一三共」	○	(2)眠気、眩暈が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
オキシコドン内服液2.5mg「日本臓器」 オキシコドン内服液5mg「日本臓器」	○	眠気、眩暈が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意する
オキシコンチンTR錠5mg オキシコンチンTR錠10mg オキシコンチンTR錠20mg オキシコンチンTR錠40mg	○	眠気、眩暈が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
オキシコンチン錠5mg オキシコンチン錠10mg オキシコンチン錠20mg オキシコンチン錠40mg	○	(3)眠気, 眩暈が起こることがあるので, 本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
オキノーム散2.5mg オキノーム散5mg オキノーム散10mg オキノーム散20mg	○	(2)眠気, 眩暈が起こることがあるので, 本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
オキファスト注10mg オキファスト注50mg	○	(2)眠気, 眩暈が起こることがあるので, 本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
オスタバロ皮下注カートリッジ1.5mg		一過性の急激な血圧低下に伴う起立性低血圧、めまい、立ちくらみ、意識消失等があらわれることがあるので、高所での作業、自動車の運転等危険を伴う作業に従事する場合には注意させること
オゼンピック皮下注0.25mgSD オゼンピック皮下注0.5mgSD オゼンピック皮下注1.0mgSD		低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。
オブソ内服液5mg オブソ内服液10mg	○	(2)眠気、眩暈が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
オランザピンOD錠2.5mg「トーフ」 オランザピンOD錠5mg「トーフ」 オランザピンOD錠10mg「トーフ」	○	(9)傾眠、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には高所での作業あるいは自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
オルメサルタンOD錠5mg「DSEP」 オルメサルタンOD錠10mg「DSEP」 オルメサルタンOD錠20mg「DSEP」 オルメサルタンOD錠40mg「DSEP」		(7)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
オルメテックOD錠5mg オルメテックOD錠10mg オルメテックOD錠20mg オルメテックOD錠40mg		降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
オロパタジン塩酸塩OD錠2.5mg「トーフ」 オロパタジン塩酸塩OD錠5mg「トーフ」	○	(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意すること。
オンキヤスパー点滴静注用3750		痙攣発作、失神等の中枢神経障害があらわれることがあるので、患者の状態を十分に観察すること。また、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には十分注意させる
オンジェンティス錠25mg		前兆のない突発的睡眠、傾眠、起立性低血圧、めまいがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転、高所での作業等、危険を伴う作業には従事させないように注意すること
カタプレス錠75μg カタプレス錠150μg		(3)鎮静作用により反射運動等が減弱されることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う作業に注意させること。
カデュエット配合錠1番 カデュエット配合錠2番 カデュエット配合錠3番 カデュエット配合錠4番		(1)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
カナグル錠100mg		(14)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときは注意すること。（「重大な副作用」の項参照）
カナリア配合錠 カナリア配合OD錠		(14)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときは注意すること。（「重大な副作用」の項参照）□
カバサール錠0.25mg カバサール錠1.0mg	○	(4)前兆のない突発的睡眠、傾眠、起立性低血圧がみられることがあるので、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業には従事させないように注意すること。[「副作用」の項参照] □

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ガバペン錠200mg ガバペン錠300mg ガバペン錠400mg	○	(3)傾眠、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
カプトリル錠12.5mg カプトリル錠25mg カプトリル細粒5%		(10)血圧低下に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者で高所作業、自動車の運転等危険を伴う作業に注意させること。
ガランタミンOD錠4mg「ニプロ」 ガランタミンOD錠8mg「ニプロ」 ガランタミンOD錠12mg「ニプロ」		アルツハイマー型認知症患者では運転能力や機械操作能力が徐々に低下し、また、本剤の投与によりめまい、眠気が起こる可能性があるため、本剤投与中の患者（特に投与開始の数週間）には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に注意するよう指導するこ
カルデナリン錠0.5mg カルデナリン錠1mg カルデナリン錠2mg カルデナリン錠4mg カルデナリンOD錠0.5mg カルデナリンOD錠1mg カルデナリンOD錠2mg カルデナリンOD錠4mg		本剤の投与初期又は用量の急増時等に起立性低血圧に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う作業に従事する場合には注意させること。
カルブロク錠8mg カルブロク錠16mg		降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる
カルベジロール錠1.25mg「サワイ」 カルベジロール錠2.5mg「サワイ」 カルベジロール錠10mg「サワイ」 カルベジロール錠20mg「サワイ」	○	(5)めまい・ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者（特に投与初期や増量時）には、自動車の運転等危険を伴う機械の作業をしないように注意させること。□
ガンシクロビル点滴静注用500mg「VTRS」	○	(4)ガンシクロビル製剤の投与により痙攣、鎮静、めまい、運動失調、錯乱が報告されているので、本剤投与中の患者には自動車の運転、危険を伴う機械の操作等に従事させないこと。
カンデサルタン錠2mg「あすか」 カンデサルタン錠4mg「あすか」 カンデサルタン錠8mg「あすか」 カンデサルタン錠12mg「あすか」		(4)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
キサラン点眼液0.005%	○	(4)本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させないよう注意すること。
ギャバロン髄注0.005% ギャバロン髄注0.05% ギャバロン髄注0.2%	○	(2)眠気等を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう注意すること。□
クエチアピン錠12.5mg「明治」 クエチアピン錠25mg「明治」 クエチアピン錠50mg「明治」 クエチアピン錠100mg「明治」 クエチアピン錠200mg「明治」 クエチアピン細粒50%「明治」	○	(6)本剤は主として中枢神経系に作用するため、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
クービビック錠25mg クービビック錠50mg	○	本剤の影響が服用の翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
グラアルファ配合点眼液		眠気、めまい、霧視等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事する場合は注意させること。
クラビット錠250mg クラビット錠500mg クラビット細粒10%		意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
クラビット点滴静注バッグ500mg/100mL クラビット点滴静注500mg/20mL		(2)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。
グラマリール細粒10% グラマリール錠25mg グラマリール錠50mg	○	(1)眠気、めまい・ふらつき等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
グランダキシン錠50 グランダキシン細粒10%	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
クランポール末 クランポール錠200mg	○	(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
グリベック錠100mg		(7)めまい、眠気、霧視等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる
グリミクロンHA錠20mg グリミクロン錠40mg		(5)重篤かつ遷延性の低血糖症を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。また、低血糖症に関する注意について、患者及びその家族に十分徹底させること。
グリメピリド錠0.5mg「VTRS」 グリメピリド錠1mg「VTRS」 グリメピリド錠3mg「VTRS」		(5)重篤かつ遷延性の低血糖を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。また、低血糖に関する注意について、患者及びその家族に十分徹底させること。□
グルカゴンGノボ注射用1mg		[2]低血糖に基づくめまい、ふらつき、意識障害を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
グルコバイ錠50mg グルコバイ錠100mg		低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。
グルファスト錠5mg グルファスト錠10mg グルファストOD錠5mg グルファストOD錠10mg		(2)本剤は、ときに低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。低血糖症状が認められた場合にはシヨ糖、ブドウ糖、又は十分量のブドウ糖を含む清涼飲料水等を摂取すること。ただし、α-グルコシダーゼ阻害剤との併用により低血糖症状が認められた場合には、α-グルコシダーゼ阻害剤が二糖類の消化・吸収を遅延するので、シヨ糖ではなく、ブドウ糖を投与するなど適切な
グルベス配合錠		(1)本剤は、ときに低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。低血糖症状が認められた場合には、シヨ糖ではなくブドウ糖、又は十分量のブドウ糖を含む清涼飲料水等を摂取すること。なお、患者に対し低血糖症状及びその対処方法について十分説明すること。（「副作用」の項参照）□
クロザリル錠25mg クロザリル錠100mg	○	(10)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
クロチアゼパム錠5mg「サワイ」 クロチアゼパム錠10mg「サワイ」	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
クロミッド錠50mg	○	(1)霧視等の視覚症状があらわれることがあるので、服用中は自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
ケアロードLA錠60μg		意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ゲフィチニブ錠250mg「DSEP」		臨床試験において無力症が報告されているので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意するよう指導すること。
ゲムシタビン点滴静注液200mg/5mL「NK」 ゲムシタビン点滴静注液1g/25mL「NK」	○	本剤投与時に傾眠が認められることがあるので、このような症状が発現しないことが確認されるまで、自動車の運転等は行わないように注意すること。
ゲムシタビン点滴静注用200mg「ヤクルト」 ゲムシタビン点滴静注用1g「ヤクルト」	○	(5)本剤投与時に傾眠が認められることがあるので、このような症状が発現しないことが確認されるまで、自動車の運転等は行わないように注意すること。□
ケレンディア錠10mg ケレンディア錠20mg		降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
コニール錠2 コニール錠4 コニール錠8		降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
コバシル錠2mg コバシル錠4mg		(5)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
コムタン錠100mg	○	(3)前兆のない突発的睡眠、傾眠、起立性低血圧があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転、高所での作業等、危険を伴う作業には従事させないように注意すること。□
コララン錠2.5mg コララン錠5mg コララン錠7.5mg	○	8.3 光視症、霧視、めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作をする際には患者に十分注意させること。また、これらの症状が認められた場合は、自動車の運転等危険を伴う操作に従事しないよう指導すること。
コルスバ静注透析用シリンジ25.0μg	○	眠気、めまい等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように注意すること。
コンサータ錠18mg コンサータ錠27mg コンサータ錠36mg	○	(7)めまい、眠気、視覚障害等が発現するおそれがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように注意すること。□
コントミン糖衣錠12.5mg コントミン糖衣錠25mg コントミン糖衣錠50mg コントミン糖衣錠100mg	○	(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
ザーコリカプセル200mg ザーコリカプセル250mg		(6)視覚障害（視力障害、光視症、霧視、硝子体浮遊物、複視、視野欠損、羞明、視力低下等）があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
ザイザル錠5mg	○	(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意すること。
サイプレジン1%点眼液	○	散瞳又は調節麻痺が起こるので、本剤投与中の患者には、散瞳又は調節麻痺が回復するまで自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。また、サングラスを着用する等太陽光や強い光を直接見ないように指導すること。
サインバルタカプセル20mg サインバルタカプセル30mg		(7)眠気、めまい等が起こることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には十分注意させること。また、患者に、これらの症状を自覚した場合は自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう、指導すること。□
ザクラス配合錠LD ザクラス配合錠HD		(6)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
ザジテンカプセル1mg	○	(3)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意するこ

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ザジテンドライシロップ0.1%	○	(3)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう十分注意すること。
ザファテック錠100mg ザファテック錠50mg ザファテック錠25mg		低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。
サムスカOD錠7.5mg サムスカOD錠15mg サムスカOD錠30mg サムスカ顆粒1%	○	心不全、肝硬変における体液貯留の場合 めまい等があらわれることがあるので、転倒に注意すること。また、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□ 常染色体優性多発性のう胞腎の場合 失神、意識消失、めまい等があらわれることがあるので、転倒に注意すること。また、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
サムタス点滴静注用8mg		めまい等があらわれることがあるので、転倒に注意すること。また、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
ザラカム配合点眼液	○	(7)本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させないよう注意すること。
サラジェン錠5mg		(1)縮瞳を起こすおそれがあるので、投与中の患者には夜間の自動車の運転及び暗所での危険を伴う機械の操作に注意させること。□
サリグレンカプセル30mg		(2)縮瞳を起こすおそれがあるので、投与中の患者には夜間の自動車の運転及び暗所での危険を伴う機械の操作に注意させること。
ザルティア錠2.5mg ザルティア錠5mg		(5)臨床試験において、めまいや視覚障害が認められているので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
サレドカプセル25 サレドカプセル50 サレドカプセル100	○	(5)傾眠、眠気、めまい、徐脈、起立性低血圧が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
サンピロ点眼液0.5% サンピロ点眼液1% サンピロ点眼液2% サンピロ点眼液3% サンピロ点眼液4%	○	縮瞳（暗黒感）又は調節痙攣が起こるので、本剤投与中の患者には、縮瞳（暗黒感）又は調節痙攣が回復するまで自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
サンリズムカプセル25mg サンリズムカプセル50mg		めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。
ジアゼパム錠2「トーワ」 ジアゼパム錠5「トーワ」	○	(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
シアナマイド内用液1%「タナベ」	○	(6)注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
シアリス錠5mg シアリス錠10mg シアリス錠20mg		(7)臨床試験において、めまいや視覚障害が認められているので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
ジェイゾロフト錠25mg ジェイゾロフト錠50mg ジェイゾロフト錠100mg ジェイゾロフトOD錠25mg ジェイゾロフトOD錠50mg ジェイゾロフトOD錠100mg		(5)眠気、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には十分注意させること。□

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ジェニナック錠200mg		(2)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。
ジクトルテープ75mg	○	本剤使用中に眠気、めまい、霧視を訴える患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意すること。
シクレスト舌下錠5mg シクレスト舌下錠10mg	○	(5)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
ジクロフェナクNa徐放カプセル37.5mg「トーフ」	○	(7)本剤投与中に眠気、めまい、霧視を訴える患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意すること。
ジクロフェナクNa錠25mg「トーフ」	○	(9)本剤投与中に眠気、めまい、霧視を訴える患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意すること。
ジクロフェナクナトリウム坐剤12.5mg「JG」 ジクロフェナクナトリウム坐剤25mg「JG」 ジクロフェナクナトリウム坐剤50mg「JG」	○	(10)本剤投与中に眠気、めまい、霧視を訴える患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意すること。
ジスバルカプセル40mg	○	傾眠、鎮静等が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ジスロマック錠250mg		(4)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。□
ジスロマック点滴静注用500mg		(4)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。□
ジプレキサザイデイス錠2.5mg ジプレキサザイデイス錠5mg ジプレキサザイデイス錠10mg	○	(9)傾眠、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には高所での作業あるいは自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ジプレキサ筋注用10mg	○	(10)傾眠、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、高所での作業あるいは自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ジプレキサ錠2.5mg ジプレキサ錠5mg ジプレキサ錠10mg	○	(9)傾眠、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には高所での作業あるいは自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
シベノール錠50mg シベノール錠100mg	○	(6)めまい、ふらつき、低血糖があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ジャディアンス錠10mg ジャディアンス錠25mg		(12)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときは注意すること。〔「重大な副作用」の項参照〕□
ジャヌビア錠12.5mg ジャヌビア錠25mg ジャヌビア錠50mg ジャヌビア錠100mg		(9)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。□
シュアポスト錠0.25mg シュアポスト錠0.5mg		(2)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。低血糖症状(めまい・ふらつき、ふるえ、空腹感、冷汗、意識消失等)が認められた場合には通常はショ糖を投与し、 α -グルコシダーゼ阻害剤(アカルボース、ボグリボース、ミグリトール)との併用により低血糖症状が認められた場合には、 α -グルコシダーゼ阻害剤が二糖類の消化・吸収を遅延するので、ショ糖ではなくブドウ糖を投与するなど適切な処置を行うこと。〔「重大な副作用」の(2)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
ジルチアゼム塩酸塩Rカプセル100mg「サワイ」 ジルチアゼム塩酸塩Rカプセル200mg「サワイ」		(2)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ジルチアゼム塩酸塩錠30mg「日医工」 ジルチアゼム塩酸塩錠60mg「日医工」		(2)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
ジルテックドライシロップ1.25%	○	(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう十分注意すること。
シルニジピン錠5mg「サワイ」 シルニジピン錠10mg「サワイ」 シルニジピン錠20mg「サワイ」		降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
シロドシン錠2mg「DSEP」 シロドシン錠4mg「DSEP」 シロドシンOD錠2mg「DSEP」 シロドシンOD錠4mg「DSEP」		めまいなどがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転など危険を伴う作業に従事する場合には注意させること。
シンメトレル錠50mg シンメトレル錠100mg シンメトレル細粒10%	○	(4)めまい、ふらつき、立ちくらみ、霧視等があらわれることがあるので、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること。
スーグラ錠25mg スーグラ錠50mg		(12)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。□
スージャヌ配合錠		(14)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。
スーテントカプセル12.5mg		(12)めまい、傾眠、意識消失等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
スーブレン吸入麻酔液	○	(4)麻酔の影響が完全に消失するまでは、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
スターシス錠30mg スターシス錠90mg		(2)本剤の服用後、低血糖及び低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。低血糖症状が認められた場合には通常はショ糖を投与すること。ただし、α-グルコシダーゼ阻害剤（アカルボース、ボグリボース等）との併用により低血糖症状が認められた場合には、α-グルコシダーゼ阻害剤が二糖類の消化・吸収を遅延するので、ショ糖ではなくブドウ糖を投与するなど適切な処置を行うこと。なお、患者に対し低血糖症状及びその対処方法に
スタレボ配合錠L50 スタレボ配合錠L100	○	(4)前兆のない突発的睡眠、傾眠、起立性低血圧等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転、高所での作業等、危険を伴う作業には従事させないように注意すること。 (「4.副作用(1) 重大な副作用」の項参照) □
ステーブラ錠0.1mg ステーブラOD錠0.1mg		(2)眼調節障害（羞明、霧視、眼の異常感等）、めまい、眠気があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に注意させること。□
ストラテラ内用液0.4%	○	(6)眠気、めまい等が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
スピロラクトン錠25mg「トーフ」		(2)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
スマトリプタン錠50mg「トーフ」	○	(3)片頭痛あるいは本剤投与により眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に従事させないよう十分注意すること。
セイブルOD錠25mg セイブルOD錠50mg セイブルOD錠75mg		(6)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。□

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
セディール錠5mg セディール錠10mg セディール錠20mg	○	(3)眠気・めまい等が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
セバゾン散1% セバゾン錠1 セバゾン錠2	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ゼプリオン水懸筋注25mgシリンジ ゼプリオン水懸筋注50mgシリンジ ゼプリオン水懸筋注75mgシリンジ ゼプリオン水懸筋注100mgシリンジ ゼプリオン水懸筋注150mgシリンジ	○	(4)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
ゼポジアカプセルスターターパック ゼポジアカプセル0.92mg		本剤の漸増期間中には、めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の作業をする際には注意させること。
セララ錠25mg セララ錠50mg セララ錠100mg		(6)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
セリンク口錠10mg		注意力障害、浮動性めまい、傾眠等が起こることがあるので、本剤を服用している患者には自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
セルシン散1% 2mgセルシン錠 5mgセルシン錠 10mgセルシン錠	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
セルトラリンOD錠25mg「トーフ」 セルトラリンOD錠50mg「トーフ」 セルトラリンOD錠100mg「トーフ」		(5)眠気、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には十分注意させること。□
セレコキシブ錠100mg「VTRS」 セレコキシブ錠200mg「VTRS」		浮動性めまい、回転性めまい、傾眠等が起こることがあるので、自動車の運転等危険を伴う作業に従事する場合には注意させること。
セレコックス錠100mg セレコックス錠200mg		(9)浮動性めまい、回転性めまい、傾眠等が起こることがあるので、自動車の運転等危険を伴う作業に従事する場合には注意させること。
セレニカR顆粒40% セレニカR錠200mg セレニカR錠400mg	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
セレネース錠0.75mg セレネース錠1mg セレネース錠1.5mg セレネース錠3mg セレネース細粒1%	○	(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
セレネース注5mg	○	(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
セロクエル25mg錠 セロクエル100mg錠 セロクエル200mg錠 セロクエル細粒50%	○	(6)本剤は主として中枢神経系に作用するため、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
ゾーミッグRM錠2.5mg	○	(4)片頭痛あるいは本剤投与により眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に従事させないように十分注意すること。
ソセゴン注射液15mg	○	(2)眠気、めまい、ふらつき等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように注意すること。□

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ゾピラックス錠200 ゾピラックス錠400	○	意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。なお、腎機能障害患者では、特に意識障害等があらわれやすいので、患者の状態によっては従事させないように注意する。
ゾピラックス顆粒40%	○	自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。なお、腎機能障害患者では、特に意識障害等があらわれやすいので、患者の状態によっては従事させないように注意すること。
ソラナックス0.4mg錠 ソラナックス0.8mg錠	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ソリフェナシンコハク酸塩OD錠2.5mg「トーフ」 ソリフェナシンコハク酸塩OD錠5mg「トーフ」		眼調節障害（霧視等）、傾眠が起こることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う作業に従事する場合には注意させ
ゾルピデム酒石酸塩OD錠5mg「トーフ」 ゾルピデム酒石酸塩OD錠10mg「トーフ」	○	本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運動能力などの低下が起こることがあるので、自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ゾレア皮下注75mgシリンジ ゾレア皮下注150mgシリンジ ゾレア皮下注75mgペン ゾレア皮下注150mgペン ゾレア皮下注300mgペン		本剤投与中にめまい、疲労、失神、傾眠があらわれることがあるため、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事する場合には十分に注意させること。
ダイアモックス注射用500mg		(1)運用する場合、電解質異常があらわれることがあるので定期的に検査を行うこと。□ (2)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
ダイアモックス末 ダイアモックス錠250mg		(1)運用する場合、電解質異常があらわれることがあるので定期的に検査を行うこと。□ (2)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
タシグナカプセル150mg タシグナカプセル200mg	○	(9)めまい、霧視・視力低下等の視力障害等があらわれることがあるので、このような場合には、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
タシグナカプセル50mg タシグナカプセル150mg タシグナカプセル200mg		めまい、霧視・視力低下等の視力障害等があらわれることがあるので、このような場合には、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
タダラフィル錠2.5mgZA「ニプロ」 タダラフィル錠5mgZA「ニプロ」 タダラフィル錠20mgAD「TE」		他社が実施した臨床試験において、めまいや視覚障害が認められているので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
タブコム配合点眼液	○	(7)本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、その症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させないように注意すること。
タブロス点眼液0.0015% タブロスミニ点眼液0.0015%	○	(4)本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、その症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させないように注意すること。
タベンタ錠25mg タベンタ錠50mg タベンタ錠100mg	○	(3)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。特に本剤投与開始時及び用量変更時、並びに飲酒時及び鎮静剤等の併用時には、これらの副作用が増強されるおそれがあるため注意すること。□
タムスロシン塩酸塩OD錠0.1mg「VTRS」 タムスロシン塩酸塩OD錠0.2mg「VTRS」		(5)めまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う作業に従事する場合には注意させること。□

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
タリージェOD錠2.5mg タリージェOD錠5mg タリージェOD錠10mg タリージェOD錠15mg タリージェ錠15mg	○	めまい、傾眠、意識消失等が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
タリオン錠5mg タリオン錠10mg		(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
タンドスピロンクエン酸塩錠5mg「トーフ」 タンドスピロンクエン酸塩錠10mg「トーフ」 タンドスピロンクエン酸塩錠20mg「トーフ」	○	眠気・めまい等が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ダントリウムカプセル25mg	○	(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
チアトンカプセル5mg チアトンカプセル10mg		羞明等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に注意させること。
チアトンカプセル5mg チアトンカプセル10mg チアトン顆粒2%		羞明等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に注意させること。
チザニジン錠1mg「トーフ」	○	反射運動能力の低下、眠気、めまい及び低血圧等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意すること。
チャンピックス錠0.5mg チャンピックス錠1mg	○	(4)めまい、傾眠、意識障害等があらわれ、自動車事故に至った例も報告されているので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ツイミーグ錠500mg		低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。
ツートラム錠50mg ツートラム錠100mg ツートラム錠150mg	○	眠気、めまい、意識消失が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。なお、意識消失により自動車事故に至った例も報告されている。
デエビゴ錠2.5mg デエビゴ錠5mg デエビゴ錠10mg	○	本剤の影響が服用の翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
デクスメトミジン静注液200µg/50mLシリンジ「ニプロ」	○	局所麻酔下における非挿管での手術及び処置時の鎮静 全身状態に注意し、手術・処置後は患者が回復するまで管理下に置くこと。なお、鎮静の影響が完全に消失するまでは自動車の運転、危険を伴う機械の操作等に従事しないよう、患者に注意する
デグレトール錠100mg デグレトール錠200mg デグレトール細粒50%	○	(3)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
デジレル錠25 デジレル錠50	○	(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
デスフェラル注射用500mg	○	(5)本剤投与中にめまい、視覚・聴覚障害を訴える患者には、本剤投与中は自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させない
テトラミド錠10mg テトラミド錠30mg	○	(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に従事させないように注意すること。□
デトルシトールカプセル2mg デトルシトールカプセル4mg		(4)眼調節障害（霧視等）、めまい、眠気を起こすことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に注意させること。□
テネリア錠20mg テネリア錠40mg		低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
テネリアOD錠20mg テネリアOD錠40mg		低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。
デノシン点滴静注用500mg	○	(4)本剤の投与により痙攣、鎮静、めまい、運動失調、錯乱が報告されているので、本剤投与中の患者には自動車の運転、危険を伴う機械の操作等に従事させないこと。□
デパケンR錠100mg デパケンR錠200mg	○	(8)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
デパケンシロップ5%	○	(8)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
デパケン細粒20% デパケン細粒40%	○	(8)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
デベルザ錠20mg		低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときは注意すること。
デュオトラバ配合点眼液	○	(7)本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させないよう注意すること。
デュロキセチンカプセル20mg「DSEP」 デュロキセチンカプセル30mg「DSEP」		眠気、めまい等が起こることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には十分注意させること。また、患者に、これらの症状を自覚した場合は自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう、指導すること。
テリボン皮下注28.2μgオートインジェクター		8.2 一過性の血圧低下に基づくめまいや立ちくらみ、意識消失等があらわれることがあるので、高所での作業、自動車の運転等危険を伴う作業に従事する場合には注意させること。□
テリボン皮下注用56.5μg		(2)一過性の血圧低下に基づくめまいや立ちくらみ、意識消失等があらわれることがあるので、高所での作業、自動車の運転等危険を伴う作業に従事する場合には注意させること。□
テルネリン顆粒0.2% テルネリン錠1mg	○	(2)反射運動能力の低下、眠気、めまい及び低血圧等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう十分注意すること。
テルミサルタン錠20mg「DSEP」 テルミサルタン錠40mg「DSEP」 テルミサルタン錠80mg「DSEP」		(5)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
テルロン錠0.5	○	(1)血圧下降がみられることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
トアラセット配合錠「トーフ」	○	(4)眠気、めまい、意識消失が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。なお、意識消失により自動車事故に至った例も報告されている。
トーリセル点滴静注液25mg	○	(8)本剤は無水エタノールを含有するため、前投薬で投与される抗ヒスタミン剤とアルコールの相互作用による中枢神経抑制作用の増強の可能性があるため、本剤投与後の患者の経過を観察し、アルコール等の影響が疑われる場合には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
ドキサゾシン錠0.5mg「タナベ」 ドキサゾシン錠1mg「タナベ」 ドキサゾシン錠2mg「タナベ」 ドキサゾシン錠4mg「タナベ」		(3)本剤の投与初期又は用量の急増時等に起立性低血圧に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う作業に従事する場合には注意させること。
ドグマチールカプセル50mg ドグマチール錠50mg	○	(2)ときに眠気、めまい等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ドグマチール錠100mg ドグマチール錠200mg	○	(2)ときに眠気、めまい等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
ドネペジル塩酸塩OD錠3mg「NP」 ドネペジル塩酸塩OD錠5mg「NP」 ドネペジル塩酸塩OD錠10mg「NP」	○	アルツハイマー型認知症及びレビー小体型認知症では、自動車の運転等の機械操作能力が低下する可能性がある。また、本剤により、意識障害、めまい、眠気等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう患者等に十分に説明すること。
ドネペジル塩酸塩OD錠3mg「モチダ」 ドネペジル塩酸塩OD錠5mg「モチダ」 ドネペジル塩酸塩OD錠10mg「モチダ」	○	(5)アルツハイマー型認知症では、自動車の運転等の機械操作能力が低下する可能性がある。また、本剤により、意識障害、めまい、眠気等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう患者等に十分に説明すること。□
ドパコール配合錠L50 ドパコール配合錠L100 ドパコール配合錠L250	○	(5)前兆のない突発的睡眠、傾眠、調節障害および注意力・集中力・反射機能等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように注意すること。□
ドパストンカプセル250mg ドパストン散98.5%	○	(4)前兆のない突発的睡眠、傾眠、調節障害及び注意力・集中力・反射機能等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように注意すること。□
ドパストン静注25mg ドパストン静注50mg	○	(4)前兆のない突発的睡眠、傾眠、調節障害及び注意力・集中力・反射機能等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように注意すること。□
トビエース錠4mg トビエース錠8mg		(2)眼調節障害（霧視等）、めまい、眠気等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
トピナ錠25mg トピナ錠50mg トピナ錠100mg	○	(6)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
トピラマート錠50mg「アメル」		眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
トフラニール錠10mg トフラニール錠25mg	○	(6)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ドラル錠15 ドラル錠20	○	(2)本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
トラゼンタ錠5mg		(6)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。□
トラゾドン塩酸塩錠25mg「アメル」 トラゾドン塩酸塩錠50mg「アメル」	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
トラディアンス配合錠AP		(13)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときは注意すること。
トラディアンス配合錠AP トラディアンス配合錠BP		低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときは注意すること
トラバタンズ点眼液0.004%	○	(4)本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させないように注意すること。
トラボプロスト点眼液0.004%「ニットー」	○	本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させないように注意すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
トラマールOD錠25mg	○	(3)眠気、めまい、意識消失が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。なお、意識消失により自動車事故に至った例も報告されている。□
トラマドール塩酸塩OD錠25mg「KO」	○	眠気、めまい、意識消失が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。なお、意識消失により自動車事故に至った例も報告されている。
トラムセット配合錠	○	(4)眠気、めまい、意識消失が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。なお、意識消失により自動車事故に至った例も報告されている。□
トランコロン錠7.5mg		視調節障害を起こすことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に注意させること。
トリクロリールシロップ10%	○	(3)本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう注意すること。
トリプタノール錠10 トリプタノール錠25	○	(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
トリンテリックス錠10mg トリンテリックス錠20mg	○	(6)眠気、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には十分注意させること。また、これらの症状を自覚した場合には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう患者に指導すること。
トルバプタンOD錠7.5mg「オーツカ」		めまい等があらわれることがあるので、転倒に注意すること。また、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
トルリシティ皮下注0.75mgアテオス		(8)低血糖があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときは注意すること。
トレシーバ注フレックスタッチ		(慎重投与) 低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者（高所作業、自動車の運転等の作業に従事している患者等）
トレドミン錠12.5mg トレドミン錠15mg トレドミン錠25mg トレドミン錠50mg		(5)眠気、めまい等が起こることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には十分注意させること。また、患者に、これらの症状を自覚した場合は自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう、指導すること。□
トレリーフOD錠25mg	○	(3)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
トレリーフOD錠25mg トレリーフOD錠50mg	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること
ナウゼリンドライシロップ1%		(2)眠気、めまい・ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に注意させる
ナウゼリン坐剤10 ナウゼリン坐剤30 ナウゼリン坐剤60		(3)眠気、めまい・ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に注意させること。
ナウゼリン錠5 ナウゼリン錠10		(2)眠気、めまい・ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に注意させる
ナテグリニド錠30mg「日医工」 ナテグリニド錠90mg「日医工」		本剤の服用後、低血糖及び低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときは注意すること。
ナトリックス錠1 ナトリックス錠2		(3)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ナフトピジルOD錠25mg「トーワ」 ナフトピジルOD錠50mg「トーワ」 ナフトピジルOD錠75mg「トーワ」		まい、立ちくらみ等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う作業に従事する人には注意を与えること。
ナルサス錠2mg ナルサス錠6mg ナルサス錠12mg ナルサス錠24mg	○	(3)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
ナルベイン注2mg ナルベイン注20mg	○	(2)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
ナルラピド錠1mg ナルラピド錠2mg ナルラピド錠4mg	○	(2)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
ナルフラフィン塩酸塩OD錠2.5μg「サワイ」	○	眠気、めまい等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう注意すること。
ニカルジピン塩酸塩錠10mg「日医工」 ニカルジピン塩酸塩錠20mg「日医工」 ニカルジピン塩酸塩散10%「日医工」		(2)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
ニトロールRカプセル20mg		(5)本剤の投与開始時には、他の硝酸・亜硝酸エステル系薬剤と同様に血管拡張作用による頭痛等の副作用を起こすことがある。このような場合には鎮痛剤を投与するか、減量又は中止するなど適切な処置を行うこと。また、これらの副作用のために注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、このような場合には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
ニトロール錠5mg		(3)本剤の投与開始時には、他の硝酸・亜硝酸エステル系薬剤と同様に血管拡張作用による頭痛等の副作用が起こりやすく、これらの副作用のために注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、このような場合には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
ニトロダームTTS25mg		(6)本剤使用開始時には他の硝酸・亜硝酸エステル系薬剤と同様に血管拡張作用による頭痛等の副作用を起こすことがある。このような場合には鎮痛剤を投与するか、減量又は使用を中止するなど適切な処置を行うこと。また、これらの副作用のために注意力、集中力、反射運動能力等の低下が起こることがあるので、このような場合には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
ニトロペン舌下錠0.3mg		(4)本剤の投与開始時には、他の硝酸・亜硝酸エステル系薬剤と同様に血管拡張作用による頭痛等の副作用が起こりやすく、これらの副作用のために注意力、集中力、反射運動等の低下が起こることがあるので、このような場合には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作には従事させないように注意すること。□
ニバジール錠2mg ニバジール錠4mg		(2)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
ニフェジピンCR錠10mg「トーワ」 ニフェジピンCR錠20mg「トーワ」 ニフェジピンCR錠40mg「トーワ」		(3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
ニフェジピンL錠10mg「日医工」 ニフェジピンL錠20mg「日医工」		(3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ニフェジピンカプセル5mg「サワイ」 ニフェジピンカプセル10mg「サワイ」		(3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
ニポラジン錠3mg	○	眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作には従事させないよう十分注意すること。
ニュープロパッチ2.25mg ニュープロパッチ4.5mg ニュープロパッチ9mg ニュープロパッチ13.5mg ニュープロパッチ18mg	○	警告 (1)本剤を含めたドパミン受容体作動薬の投与により突発的睡眠等により自動車事故を起こした例が報告されている。突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の眠気のような前兆を認めなかった例あるいは投与開始後1年以上経過した後に初めて発現した例も報告されている。患者には本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明し、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること。(〔警告〕の項及び「4.副作用(1) 重大な副作用 1) 突発的睡眠」の項参照) □
ニューレプチル錠5mg ニューレプチル錠10mg ニューレプチル錠25mg ニューレプチル細粒10% ニューレプチル内服液1%	○	(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
ニューロタン錠25mg ニューロタン錠50mg ニューロタン錠100mg		(5)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
ネオキシテープ73.5mg		(1)眼調節障害(視力障害、霧視等)、めまい、眠気があらわれることがあるので、本剤使用中の患者には、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に注意させること。□
ネオシネジンコーワ5%点眼液	○	(3)本剤を投与した患者には散瞳が回復するまで自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。また、サングラスを着用するなど太陽光や強い光を直接見ないよう注意す
ネオドパストン配合錠L100 ネオドパストン配合錠L250	○	前兆のない突発的睡眠、傾眠、調節障害及び注意力・集中力・反射機能等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう注意
ネオペリドール注50 ネオペリドール注100	○	(4)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
ネシーナ錠25mg ネシーナ錠12.5mg ネシーナ錠6.25mg		(7)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。
ノウリアスト錠20mg	○	(2)前兆のない突発的睡眠、睡眠発作、起立性低血圧、傾眠、めまい、意識消失、失神等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転、機械の操作、高所作業等、危険を伴う作業に従事させないように注意すること。□
ノーベルバル静注用250mg	○	(4)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
ノバミン錠5mg	○	(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
ノボラピッド30ミックス注フレックスペン		(慎重投与) 低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、自動車の運転等の作業に従事している患者等)
ノボラピッド注フレックスペン ノボラピッド注イノレット		(慎重投与) 低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、自動車の運転等の作業に従事している患者等)

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ノボリン30R注フレックスペン イノレット30R注		(慎重投与) 低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、自動車の運転等の作業に従事している患者等)
ノボリンN注フレックスペン		(慎重投与) 低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、自動車の運転等の作業に従事している患者等)
ノボリンR注100単位/mL		(慎重投与) 低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、自動車の運転等の作業に従事している患者等)
ノボリンR注フレックスペン		(慎重投与) 低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、自動車の運転等の作業に従事している患者等)
ノリトレン錠10mg ノリトレン錠25mg	○	(6)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
ノルspanテープ5mg ノルspanテープ10mg ノルspanテープ20mg	○	(11)眠気、めまい、ふらつきが起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
ノルバスク錠2.5mg ノルバスク錠5mg ノルバスク錠10mg ノルバスクOD錠2.5mg ノルバスクOD錠5mg ノルバスクOD錠10mg		8.1 降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
パーロデル錠2.5mg	○	(1)著しい血圧下降、前兆のない突発的睡眠、傾眠があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう注意すること。□
バイエッタ皮下注5μgペン300 バイエッタ皮下注10μgペン300		(10)低血糖を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときは注意すること。また、患者に対し、低血糖症状及びその対処方法について十分説明すること。
ハイカムチン注射用1.1mg		(4)易疲労感が発現した場合には、自動車の運転又は機械の操作に注意させること。□
パキシルCR錠6.25mg パキシルCR錠12.5mg パキシルCR錠25mg		8.1 眠気、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には十分注意させること。これらの症状は治療開始早期に多くみられている。
パキシル錠5mg パキシル錠10mg パキシル錠20mg		眠気、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には十分注意させること。これらの症状は治療開始早期に多くみられている。
バクスミー点鼻粉末剤3mg		本剤投与で意識レベルが一時回復しても、低血糖の再発や遷延により、めまい、ふらつき、意識障害を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
パクリタキセル点滴静注液30mg/5mL「ホスピーラ」 パクリタキセル点滴静注液100mg/16.7mL「ホスピーラ」 パクリタキセル点滴静注液30mg/5mL「NK」 パクリタキセル点滴静注液100mg/16.7mL「NK」	○	(10)本剤は無水エタノールを含有するため、前投薬で投与されるジフェンヒドラミン塩酸塩錠とアルコールの相互作用による中枢神経抑制作用の増強の可能性があるため、本剤投与後の患者の経過を観察し、アルコール等の影響が疑われる場合には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
バップフォー錠10 バップフォー錠20 バップフォー細粒2%	○	眼調節障害、眠気、めまいがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないよう十分に注意すること。
バビースモ硝子体内注射液120mg/mL バビースモ硝子体内注射用キット120mg/mL	○	本剤の硝子体内注射後、一時的に視覚障害があらわれることがあるため、視機能が十分に回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させないよう注意すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
バラシクロビル錠500mg「トーフ」		(11)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。なお、腎機能障害患者では、特に意識障害等があらわれやすいので、患者の状態によっては従事させないよう注
バラシクロビル顆粒50%「トーフ」		(11)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。なお、腎機能障害患者では、特に意識障害等があらわれやすいので、患者の状態によっては従事させないよう注
バルサルタン錠20mg「サンド」 バルサルタン錠40mg「サンド」 バルサルタン錠80mg「サンド」 バルサルタン錠160mg「サンド」		(7)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
ハルシオン0.125mg錠 ハルシオン0.25mg錠	○	(2)本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
バルトレックス錠500		意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。なお、腎機能障害患者では、特に意識障害等があらわれやすいので、患者の状態によっては従事させないよう注意す
バルトレックス顆粒50%		く効能共通> 8.1 各効能又は効果に対し設定された用法及び用量で投与した場合、本剤投与時のアシクロビル曝露は、アシクロビル経口製剤投与時よりも高いことから、副作用の発現に留意すること。□ 8.2 意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。なお、腎機能障害患者では、特に意識障害等があらわれやすいので、患者の状態によっては従事させないよう注意すること。[7.2、9.2.1参照] □ <水痘> 8.3 治療上の有益性と危険性を勘案して投与するこ
ハルナールD錠0.1mg ハルナールD錠0.2mg		めまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う作業に従事する場合には注意させること。
バルプロ酸Na錠100mg「フジナガ」 バルプロ酸Na錠200mg「フジナガ」 バルプロ酸Naシロップ5%「フジナガ」	○	(8)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
バルプロ酸ナトリウム細粒20%「EMEC」 バルプロ酸ナトリウム細粒40%「EMEC」	○	(8)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
バルプロ酸ナトリウム徐放錠A100mg「トーフ」 バルプロ酸ナトリウム徐放錠A200mg「トーフ」	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
ハルロピテープ8mg ハルロピテープ16mg ハルロピテープ24mg ハルロピテープ32mg ハルロピテープ40mg	○	(1)ドパミン受容体作動薬の投与において、突発的睡眠により自動車事故を起こした例が報告されている。患者には突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明し、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること。なお、海外において突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の眠気のような前兆を認めなかった例あるいは投与開始後1年以上経過した後に初めて発現した例も報告されている。(「副作用」の項
バレリン錠100mg バレリン錠200mg バレリンシロップ5%	○	(8)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
パロキセチン錠5mg「VTRS」 パロキセチン錠10mg「VTRS」 パロキセチン錠20mg「VTRS」		(1)眠気、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には十分注意させること。これらの症状は治療開始早期に多くみられている。□

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ハロペリドール注5mg「ヨシトミ」	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
ハロマンズ注50mg ハロマンズ注100mg	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
ビ・シフロール錠0.125mg ビ・シフロール錠0.5mg	○	警告 (1)突発的睡眠等により自動車事故を起こした例が報告されている。突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の眠気のような前兆を認めなかった例あるいは投与開始後1年以上経過した後初めて発現した例も報告されている。患者には本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明し、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること。 [「警告」、「副作用」の項参照] □
ピーゼットシー糖衣錠2mg ピーゼットシー糖衣錠4mg ピーゼットシー糖衣錠8mg	○	(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 □
ピオグリタゾン錠15mg「トーフ」 ピオグリタゾン錠30mg「トーフ」		(10)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。 □
ビクトーザ皮下注18mg		(9)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。 □
ビスサイン静注用15mg	○	(3)本剤投与後、視覚異常、視力低下又は視野欠損等の視覚障害が発現することがあるので、このような症状が続いている間は高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう患者を十分指導すること。 □
ビソノテープ2mg ビソノテープ4mg ビソノテープ8mg		(5)めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者（特に投与初期）には自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 □
ビソプロロールフマル酸塩錠0.625mg「サワイ」 ビソプロロールフマル酸塩錠2.5mg「サワイ」 ビソプロロールフマル酸塩錠5mg「サワイ」		めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者（特に投与初期）には自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
ヒダントール錠25mg ヒダントール錠100mg	○	(4)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
ビデュリオン皮下注用2mg ビデュリオン皮下注用2mgペン		(14)低血糖を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときは注意すること。また、患者に対し、低血糖症状及びその対処方法について十分説明すること。
ヒドロキシクロロキン硫酸塩錠200mg「DSEP」		視調節障害、霧視等の視覚異常や低血糖症状があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作や高所での作業等には注意させること。
ヒドロクロロチアジド錠12.5mg「トーフ」		(4)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
ビバンセカプセル20mg ビバンセカプセル30mg	○	めまい、眠気、視覚障害等が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう注意すること。
ビプレッソ徐放錠50mg ビプレッソ徐放錠150mg		本剤は主として中枢神経系に作用するため、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
ビマトプロスト点眼液0.03%「わかもと」	○	本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させないよう指導すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ビムパットドライシロップ10%	○	浮動性めまい、霧視、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ビムパット錠50mg ビムパット錠100mg	○	(2)浮動性めまい、霧視、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ビムパット点滴静注100mg ビムパット点滴静注200mg	○	(2)浮動性めまい、霧視、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ヒューマログミックス25注カート ヒューマログミックス25注ミリオペン		(慎重投与) 低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者（高所作業、自動車の運転等の作業に従事している患者等）
ヒューマログミックス50注カート ヒューマログミックス50注ミリオペン		(慎重投与) 低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者（高所作業、自動車の運転等の作業に従事している患者等）
ヒューマログ注100単位/mL		(慎重投与) 低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者（高所作業、自動車の運転等の作業に従事している患者等）
ヒューマログ注カート ヒューマログ注ミリオペン ヒューマログ注ミリオペンHD		低血糖があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときは注意すること。
ピルシカイニド塩酸塩カプセル25mg「DSEP」 ピルシカイニド塩酸塩カプセル50mg「DSEP」		(5)めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。
ビルダグリプチン錠50mg「トーワ」		低血糖及び低血糖症状を起こすおそれがあるため、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。
ヒルナミン錠(5mg) ヒルナミン錠(25mg) ヒルナミン錠(50mg) ヒルナミン散50% ヒルナミン細粒10%	○	(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
ピルフェニドン錠200mg「日医工」	○	眠気、めまい、ふらつきが起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ピレスパ錠200mg	○	(2)眠気、めまい、ふらつきが起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
ピレチア錠(5mg) ピレチア錠(25mg) ピレチア細粒10%	○	(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意すること。□
ファミビル錠250mg		(4)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。
フィコンパ錠2mg フィコンパ錠4mg フィコンパ細粒1% フィコンパ点滴静注用2mg	○	めまい、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う操作に従事させないように注意すること。
ブイフェンド200mg静注用	○	警告 3.羞明、霧視、視覚障害等の症状があらわれ、本剤投与中止後も症状が持続することがある。本剤投与中及び投与中止後もこれらの症状が回復するまでは、自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意すること。[「重要な基本的注意」、「副作用」の項参照]

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ブイフェンド錠50mg ブイフェンド錠200mg	○	警告 3.羞明、霧視、視覚障害等の症状があらわれ、本剤投与中止後も症状が持続することがある。本剤投与中及び投与中止後もこれらの症状が回復するまでは、自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意すること。【「重要な基本的注意」、「副作用」の項参照】
フェノバル原末 フェノバル散10% フェノバル錠30mg フェノバルエリキシル0.4%	○	(4)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
フェノバル注射液100mg	○	(5)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
フェマーラ錠2.5mg		疲労、めまい、まれに傾眠が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
フェンタニルクエン酸塩1日用テープ0.5mg「テイコク」 フェンタニルクエン酸塩1日用テープ1mg「テイコク」 フェンタニルクエン酸塩1日用テープ2mg「テイコク」 フェンタニルクエン酸塩1日用テープ4mg「テイコク」 フェンタニルクエン酸塩1日用テープ6mg「テイコク」	○	眠気、めまいが起こることがあるので、本剤使用中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
フェンタニル注射液0.1mg「テルモ」 フェンタニル注射液0.25mg「テルモ」 フェンタニル注射液0.5mg「テルモ」	○	本剤の影響が完全に消失するまでは、自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように注意すること。
フェントステープ0.5mg フェントステープ1mg フェントステープ2mg フェントステープ4mg フェントステープ6mg フェントステープ8mg	○	(12)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤使用中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
フォシーガ錠5mg フォシーガ錠10mg		(13)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときは注意すること。
フォルテオ皮下注キット600μg		(5)起立性低血圧、めまいがあらわれることがあるので、高所での作業、自動車の運転等危険を伴う作業に従事する場合には注意させること。□
フスコデ配合シロップ	○	(3)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ブスコパン錠10mg	○	眼の調節障害等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ブスコパン注20mg	○	(3)眼の調節障害、眠気、めまい等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
プラケニル錠200mg		視調節障害、霧視等の視覚異常や低血糖症状があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作や高所での作業等には注意させること。
プラミペキソール塩酸塩錠0.125mg「DSEP」 プラミペキソール塩酸塩錠0.5mg「DSEP」	○	(1)突発的睡眠等により自動車事故を起こした例が報告されている。突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の眠気のような前兆を認めなかった例あるいは投与開始後1年以上経過した後初めて発現した例も報告されている。患者には本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明し、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させないように注意すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
フランドルテープ40mg	○	(5)本剤の投与開始時には、他の硝酸・亜硝酸エステル系薬剤と同様に血管拡張作用による頭痛等の副作用を起こすことがある。このような場合には鎮痛剤を投与するか、減量又は投与中止するなど適切な処置を行うこと。また、これらの副作用のために注意力、集中力、反射運動能力等の低下が起こることがあるので、このような場合には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
ブリビアクト錠25mg ブリビアクト錠50mg ブリビアクト静注25mg	○	傾眠、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
フリバスOD錠25mg フリバスOD錠50mg フリバスOD錠75mg		(2)本剤の投与初期又は用量の急増時等に、起立性低血圧に基づくめまい、立ちくらみ等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う作業に従事する人には注意を与えること。
フリバス錠25mg フリバス錠50mg フリバス錠75mg		(2)本剤の投与初期又は用量の急増時等に、起立性低血圧に基づくめまい、立ちくらみ等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う作業に従事する人には注意を与えること。
プリミドン錠250mg「日医工」 プリミドン細粒99.5%「日医工」	○	(4)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ブリンゾラミド懸濁性点眼液1%「サンド」		本剤の点眼後、一時的に目がかすむことがあるので、機械類の操作や自動車等の運転には注意させること。
プリンペランシロップ0.1%	○	(2)眠気、めまいがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
プリンペラン錠5	○	眠気、めまいがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ブリビアクト錠25mg ブリビアクト錠50mg ブリビアクト静注25mg	○	傾眠、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
フルイトラン錠1mg フルイトラン錠2mg		(4)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
フルニトラゼパム錠1mg「JG」 フルニトラゼパム錠2mg「JG」	○	本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
フルボキサミンマレイン酸塩錠25mg「サワイ」 フルボキサミンマレイン酸塩錠50mg「サワイ」 フルボキサミンマレイン酸塩錠75mg「サワイ」	○	眠気、意識レベルの低下・意識消失等の意識障害が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
フルマゼニル静注液0.5mg「ニプロ」	○	ベンゾジアゼピン系薬剤によっては消失半減期が本剤の半減期(約50分)より長いものがあり、これらの薬剤を特に高用量投与していた場合は本剤投与により患者が覚醒した後もベンゾジアゼピン系薬剤の作用が再出現する可能性があるため患者を監視下におき十分注意すること。また、本剤投与後24時間は危険な機械の操作や自動車の運転等完全な精神的緊張を必要とする仕事に従事させないように注意すること。
ブレーザベスカプセル100mg	○	(3)浮動性めまいが報告されているので、本剤投与中は自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
プレガバリンOD錠25mg「VTRS」 プレガバリンOD錠75mg「VTRS」 プレガバリンOD錠150mg「VTRS」	○	本剤の投与によりめまい、傾眠、意識消失等があらわれ、自動車事故に至った例もあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。特に高齢者ではこれらの症状により転倒し骨折等を起こした例があるため、十分に注意すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
プレセデックス静注液200 μ g/50mLシリンジ「ファイザー」	○	(5)全身状態に注意し、手術・処置後は患者が回復するまで管理下に置くこと。なお、鎮静の影響が完全に消失するまでは自動車の運転、危険を伴う機械の操作等に從事しないよう、患者に注意す
プレセデックス静注液200 μ g「ホスピーラ」	○	(5)全身状態に注意し、手術・処置後は患者が回復するまで管理下に置くこと。なお、鎮静の影響が完全に消失するまでは自動車の運転、危険を伴う機械の操作等に從事しないよう、患者に注意す
プレミメント配合錠LD プレミメント配合錠HD		(11)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
プロサイリン錠20		意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に從事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。
フロセミド細粒4%「EMEC」		(3)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
フロセミド錠10mg「NP」 フロセミド錠20mg「NP」 フロセミド錠40mg「NP」		(3)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
フロセミド注20mg「NIG」		(3)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
プロチゾラムOD錠0.25mg「サワイ」	○	(1)本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に從事させないよう注意すること。□
プロナンセリン錠2mg「DSEP」 プロナンセリン錠4mg「DSEP」 プロナンセリン錠8mg「DSEP」	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に從事させないよう注意すること。
プロピペリン塩酸塩錠10mg「タナベ」 プロピペリン塩酸塩錠20mg「タナベ」	○	眼調節障害、眠気、めまいがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に從事させないよう十分に注意すること。
プロプラノロール塩酸塩錠10mg「日医工」		めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者（特に投与初期）には、自動車の運転等危険を伴う機械の作業に注意させること。
プロプレス錠2 プロプレス錠4 プロプレス錠8 プロプレス錠12		降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
プロポフォール静注1%20mL「マルイシ」 プロポフォール静注1%50mL「マルイシ」 プロポフォール静注1%100mL「マルイシ」	○	本剤の影響が完全に消失するまでは、自動車の運転、危険を伴う機械の操作等に從事しないよう、患者に注意すること。
プロモクリプチン錠2.5mg「F」	○	著しい血圧下降、前兆のない突発的睡眠、傾眠があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作には從事させないよう注意すること。
ベイスンOD錠0.2 ベイスンOD錠0.3		高所作業、自動車の運転等に從事している糖尿病患者又は耐糖能異常を有する者に投与するときには注意すること。
ベイスン錠0.2 ベイスン錠0.3		高所作業、自動車の運転等に從事している糖尿病患者又は耐糖能異常を有する者に投与するときには注意すること。
ベオビュ硝子体内注射用キット 120mg/mL	○	本剤の硝子体内注射後、一時的に視覚障害があらわれることがあるため、視機能が十分に回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には從事させないよう注意すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ペガシス皮下注45μg ペガシス皮下注90μg ペガシス皮下注180μg	○	(12)めまい、錯乱、傾眠、疲労を発現することがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転、機械の操作になるべく従事させないよう注意すること。□
ベシケアOD錠2.5mg ベシケアOD錠5mg		(5)眼調節障害（霧視等）、傾眠が起こることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う作業に従事する場合には注意させること。□
ペチジン塩酸塩注射液35mg「タケダ」 ペチジン塩酸塩注射液50mg「タケダ」	○	(2)眠気、眩暈が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意する
ベニジピン塩酸塩錠2mg「サワイ」 ベニジピン塩酸塩錠4mg「サワイ」 ベニジピン塩酸塩錠8mg「サワイ」		降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
ベプリコール錠50mg ベプリコール錠100mg		(7)めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。
ベプリジル塩酸塩錠50mg「TE」 ベプリジル塩酸塩錠100mg「TE」		めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。
ベポタスチンベシル酸塩錠5mg「タナベ」 ベポタスチンベシル酸塩錠10mg「タナベ」		(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
ベラサスLA錠60μg		(3)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。
ベラプロストNa錠20μg「VTRS」		(3)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。
ペリアクチン錠4mg ペリアクチン散1%	○	眠気を催すことがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意すること。
ベリキューボ錠2.5mg ベリキューボ錠5mg ベリキューボ錠10mg		めまいがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
ベルケイド注射用3mg	○	(10)疲労、浮動性めまい、失神、起立性低血圧、霧視が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
ペルジピン散10% ペルジピン錠10mg ペルジピン錠20mg		降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
ベルスピティ錠2mg		浮動性めまいが報告されているため、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
ベルソムラ錠10mg ベルソムラ錠15mg ベルソムラ錠20mg	○	(1)本剤の影響が服用の翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ヘルベッサーRカプセル100mg ヘルベッサーRカプセル200mg		降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる
ヘルベッサー錠30 ヘルベッサー錠60		降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる
ベンザリン錠2 ベンザリン錠5 ベンザリン錠10 ベンザリン細粒1%	○	本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ボグリボースOD錠0.2mg「トーフ」 ボグリボースOD錠0.3mg「トーフ」		高所作業、自動車の運転等に従事している糖尿病患者又は耐糖能異常を有する者に投与するときには注意すること。
ホストイン静注750mg	○	(4)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ボトックス注用50単位 ボトックス注用100単位		(9)本剤投与後、脱力感、筋力低下、めまい、視力低下があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
ポマリストカプセル1mg ポマリストカプセル2mg ポマリストカプセル3mg ポマリストカプセル4mg		(4)外国臨床試験において、傾眠、錯乱、疲労、意識レベルの低下、めまいが報告されているので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作を避けるよう注意すること。□
ホモクロミン錠10mg	○	眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意する
ポラキス錠2 ポラキス錠3 ポラキス錠1		視調節障害、眠気を起こすことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に注意させること。
ポララミン錠2mg ポララミン散1%	○	眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意するこ
ポララミン注5mg	○	眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意するこ
ポリコナゾール錠50mg「日医工」 ポリコナゾール錠200mg「日医工」	○	警告 羞明，霧視，視覚障害等の症状があらわれ，本剤投与中止後も症状が持続することがある。本剤投与中及び投与中止後もこれらの症状が回復するまでは，自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意すること。【「重要な基本的注意」及び「副作用」の項参照】
ホリゾン錠2mg ホリゾン錠5mg ホリゾン散1%	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ホリゾン注射液10mg	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ボルズィ錠2.5mg ボルズィ錠5mg ボルズィ錠10mg		不眠症あるいは本剤の影響により、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがある。「17. 臨床成績」の項を熟知し、患者の状態を十分に把握した上で、自動車の運転等の危険を伴う機械を操作することの適否を慎重に判断し、危険を伴う作業等を行う場合には十分な注意が必要であることを適切に患者に指導すること。また、眠気等があらわれた場合には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従事しないよう、患者に指導す
ボルタレンSRカプセル37.5mg		本剤投与中に眠気、めまい、霧視を訴える患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意するこ
ボルタレンサポ12.5mg ボルタレンサポ25mg ボルタレンサポ50mg	○	本剤投与中に眠気、めまい、霧視を訴える患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意すること。
ボルタレン錠25mg	○	本剤投与中に眠気、めまい、霧視を訴える患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意するこ
ポンタールカプセル250mg ポンタール錠250mg		(9)めまい、眠気があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に注意させること。
ボルテゾミブ注射用2mg「トーフ」 ボルテゾミブ注射用3mg「トーフ」	○	疲労、浮動性めまい、失神、起立性低血圧、霧視が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
マイスタン錠5mg マイスタン錠10mg マイスタン細粒1%	○	(7)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
マイスリー錠5mg マイスリー錠10mg	○	本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運動能力などの低下が起こることがあるので、自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
マキュエイド眼注用40mg	○	本剤投与後、霧視、飛蚊症等があらわれることがあるため、その症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させないよう注意すること。また、国内臨床試験では投与後3カ月時点で約半数の患者の眼内に本剤の残存が認められているので、本剤の消失が認められるまで定期的に観察すること。
マクサルト錠10mg マクサルトRPD錠10mg	○	(4)片頭痛あるいは本剤投与により眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に従事させないよう十分注意すること。
マクジェン硝子体内注射用キット0.3mg	○	(5)本剤の硝子体内注射後、一時的に霧視があらわれることがあるため、その症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させないよう注意すること。
マリゼブ錠12.5mg マリゼブ錠25mg		(8)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。□
マンジャロ皮下注2.5mgアテオス マンジャロ皮下注5mgアテオス マンジャロ皮下注7.5mgアテオス マンジャロ皮下注10mgアテオス マンジャロ皮下注12.5mgアテオス マンジャロ皮下注15mgアテオス		低血糖を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときは注意すること。
ミオコールスプレー0.3mg		(3)本剤の投与開始時には、他の硝酸・亜硝酸エステル系薬剤と同様に血管拡張作用による頭痛等の副作用が起こりやすく、これらの副作用のために注意力、集中力、反射運動能力等の低下が起こることがあるので、このような場合には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
ミオナール顆粒10% ミオナール錠50mg	○	本剤投与中に脱力感、ふらつき、眠気等が発現することがあるので、その場合には減量又は休薬すること。なお、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機械の操作には従事させないように注意すること。
ミカトリオ配合錠		(10)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
ミカムロ配合錠AP ミカムロ配合錠BP		(6)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
ミカルデイス錠20mg ミカルデイス錠40mg ミカルデイス錠80mg		(5)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
ミグシス錠5mg	○	(4)眠気等を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう注意すること。
ミグリトールOD錠25mg「サワイ」 ミグリトールOD錠50mg「サワイ」 ミグリトールOD錠75mg「サワイ」		(6)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。□
ミケルナ配合点眼液	○	(7)本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させないよう注意すること。
ミコンビ配合錠AP ミコンビ配合錠BP		(10)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
ミダゾラム注10mg「サンド」	○	(4)手術・処置後は全身状態に注意し、基本的運動・平衡機能の回復等に基づき帰宅可能と判断できるまで患者を管理下に置くこと。また、鎮静の影響が完全に消失するまでは自動車の運転等危険を伴う機械操作に従事しないよう、患者に注意すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ミチグリニドCa・OD錠5mg「三和」 ミチグリニドCa・OD錠10mg「三和」		(2)本剤は、ときに低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。
ミドリンP点眼液	○	(2)散瞳又は調節麻痺が起こるので、本剤投与中の患者には、散瞳又は調節麻痺が回復するまで自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。また、サングラスを着用する等太陽光や強い光を直接見ないよう指導すること。
ミネプロOD錠2.5mg ミネプロ錠5mg		(2)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること
ミノサイクリン塩酸塩錠50mg「サワイ」 ミノサイクリン塩酸塩錠100mg「サワイ」	○	めまい感があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作及び高所での作業等に従事させないように注意すること。
ミノサイクリン塩酸塩点滴静注用100mg「日医工」	○	(2)めまい感があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作及び高所での作業等に従事させないように注意すること。
ミノマイシンカプセル50mg ミノマイシンカプセル100mg	○	めまい感があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作及び高所での作業等に従事させないように注意すること。
ミノマイシン点滴静注用100mg	○	(2)めまい感があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作及び高所での作業等に従事させないように注意すること。
ミノマイシン顆粒2%	○	めまい感があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作及び高所での作業等に従事させないように注意すること。
ミラペックスLA錠0.375mg ミラペックスLA錠1.5mg	○	警告 (1)突発的睡眠等により自動車事故を起こした例が報告されている。突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の眠気のような前兆を認めなかった例あるいは投与開始後1年以上経過した後初めて発現した例も報告されている。患者には本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明し、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること。 [「警告」、「副作用」の項参照] □
ミリステープ5mg	○	(5)本剤の投与開始時には、他の硝酸・虫硝酸エステル系薬剤と同様に血管拡張作用により頭痛等の副作用を起こすことがある。このような場合には鎮痛剤を投与するか、減量又は投与中止するなど適切な処置を行うこと。また、これらの副作用のために注意力、集中力、反射運動能力等の低下が起こることがあるので、このような場合には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従事させないよう十分に注意すること。□
ミルタザピン錠15mg「YD」 ミルタザピン錠30mg「YD」	○	(5)眠気、めまい等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
ミルナシプラン塩酸塩錠12.5mg「サワイ」 ミルナシプラン塩酸塩錠15mg「サワイ」 ミルナシプラン塩酸塩錠25mg「サワイ」 ミルナシプラン塩酸塩錠50mg「サワイ」	○	眠気、めまい等が起こることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には十分注意させること。また、患者に、これらの症状を自覚した場合は自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう、指導すること。□
ムコスタ点眼液UD2%		本剤の点眼後、一時的に目がかすむことがあるので、機械類の操作や自動車等の運転には注意させること。
メイラックス錠1mg メイラックス錠2mg	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
メインテート錠0.625mg メインテート錠2.5mg メインテート錠5mg		めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者（特に投与初期）には自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
メキシチールカプセル50mg メキシチールカプセル100mg	○	(3)頭がボーとする、めまい、しびれ等の精神神経系症状が発現し、増悪する傾向がある場合には、直ちに減量又は投与を中止すること。また、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
メジコン錠15mg メジコン散10%	○	眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
メトグルコ錠250mg メトグルコ錠500mg		(6)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。また、低血糖症状に関する注意について、患者及びその家族に十分指導
メトクロプラミド錠5mg「NIG」	○	(2)眠気、めまいがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「トーフ」		(6)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。また、低血糖症状に関する注意について、患者及びその家族に十分指導
メマリー錠5mg メマリー錠10mg メマリー錠20mg メマリーOD錠5mg メマリーOD錠10mg メマリーOD錠20mg	○	(2)通常、中等度及び高度アルツハイマー型認知症では、自動車の運転等危険を伴う機械の操作能力が低下することがある。また、本剤により、めまい、傾眠等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
メマンチン塩酸塩錠5mg「DSEP」 メマンチン塩酸塩錠10mg「DSEP」 メマンチン塩酸塩錠20mg「DSEP」 メマンチン塩酸塩OD錠5mg「DSEP」 メマンチン塩酸塩OD錠10mg「DSEP」 メマンチン塩酸塩OD錠20mg「DSEP」	○	8.2 通常、中等度及び高度アルツハイマー型認知症では、自動車の運転等危険を伴う機械の操作能力が低下することがある。また、本剤により、めまい、傾眠等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
メロキシカム錠5mg「タナベ」 メロキシカム錠10mg「タナベ」	○	(7)眼の調節障害、眠気等の精神神経系症状があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意すること。
モービック錠5mg モービック錠10mg	○	眼の調節障害、眠気等の精神神経系症状があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意すること。
モディオダール錠100mg	○	(1)眠気の程度によっては本剤の服用によっても覚醒レベルが正常に復さない可能性があるため、日中の眠気等の臨床症状について観察を十分に行い、必要に応じて自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように注意すること。□
モルヒネ塩酸塩水和物「タケダ」原末	○	(2)眠気、眩暈が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意する
モルヒネ塩酸塩注射液10mg「シオノギ」 モルヒネ塩酸塩注射液50mg「シオノギ」	○	眠気、眩暈が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意する
モルヒネ塩酸塩注射液200mg「シオノギ」	○	眠気、眩暈が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意する
ユバンシ配合錠		タダラフィルの臨床試験において、めまいや視覚障害が認められているので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
ユーロジン散1% ユーロジン1mg錠 ユーロジン2mg錠	○	本剤の投与により、その影響が翌朝以後に及ぶことがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ユリーフ錠2mg ユリーフ錠4mg ユリーフOD錠2mg ユリーフOD錠4mg		(3)めまいなどがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転など危険を伴う作業に従事する場合には注意させること。□
ライゾデグ配合注フレックスタッチ		低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。
ラシックス錠10mg ラシックス錠20mg ラシックス錠40mg ラシックス細粒4%		(3)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
ラタノプロスト点眼液0.005%「ニットー」	○	本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させないよう注意すること。
ラツダ錠20mg ラツダ錠40mg ラツダ錠60mg ラツダ錠80mg	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
ラニビズマブBS硝子体内注射用キット10mg/mL「センジュ」	○	本剤の硝子体内注射後、一時的に霧視等があらわれることがあるため、その症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させないよう注意すること。
ラボナ錠50mg	○	(2)本剤投与中の患者には、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
ラミクタール錠小児用2mg ラミクタール錠小児用5mg ラミクタール錠25mg ラミクタール錠100mg	○	(7)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
ラミシール錠125mg		(6)眠気、めまい・ふらつき等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
ラメルテオン錠8mg「武田テバ」	○	本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ラモトリギン錠小児用2mg「日医工」 ラモトリギン錠小児用5mg「日医工」 ラモトリギン錠25mg「日医工」 ラモトリギン錠100mg「日医工」	○	(7)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
ランタスXR注ソロスター		(慎重投与) 低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者（高所作業、自動車の運転等の作業に従事している患者等）
ランタス注ソロスター		(慎重投与) 低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者（高所作業、自動車の運転等の作業に従事している患者等）
リーゼ錠5mg リーゼ錠10mg リーゼ顆粒10%	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
リーマス錠100 リーマス錠200	○	(1)めまい、ねむけ等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械類の操作に従事させないよう注意すること。□
リオレサル錠5mg リオレサル錠10mg	○	(2)眠気等を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように注意すること。
リキスミア皮下注300μg		(11)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
リザトリプタンOD錠10mg「トーフ」	○	片頭痛あるいは本剤投与により眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に従事させないよう十分注意すること。
リスパダールOD錠0.5mg リスパダールOD錠1mg リスパダールOD錠2mg	○	(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
リスパダール内用液1mg/mL	○	(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
リスペリドンOD錠0.5mg「トーフ」 リスペリドンOD錠1mg「トーフ」 リスペリドンOD錠2mg「トーフ」 リスペリドンOD錠3mg「トーフ」	○	(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
リスミー錠1mg リスミー錠2mg	○	本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
リスモダンR錠150mg		(8)めまい、低血糖等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
リスモダンカプセル100mg リスモダンカプセル50mg		(8)めまい、低血糖等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
リバスタッチパッチ4.5mg リバスタッチパッチ9mg リバスタッチパッチ13.5mg リバスタッチパッチ18mg	○	(4)アルツハイマー型認知症は、自動車の運転等の機械操作能力を低下させる可能性がある。また、本剤は主に投与開始時又は増量時にめまい及び傾眠を誘発することがある。このため、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
リバスチグミンテープ4.5mg「DSEP」 リバスチグミンテープ9mg「DSEP」 リバスチグミンテープ13.5mg「DSEP」 リバスチグミンテープ18mg「DSEP」	○	アルツハイマー型認知症は、自動車の運転等の機械操作能力を低下させる可能性がある。また、本剤は主に投与開始時又は増量時にめまい及び傾眠を誘発することがある。このため、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
リバルエンLAパッチ25.92mg リバルエンLAパッチ51.84mg	○	アルツハイマー型認知症は、自動車の運転等の機械操作能力を低下させる可能性がある。また、本剤は主に投与開始時又は増量時にめまい及び傾眠を誘発することがある。このため、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従事しないよう患者等に十分説明
リベルサス錠3mg リベルサス錠7mg リベルサス錠14mg	○	低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。
リボトリール錠0.5mg リボトリール錠1mg リボトリール錠2mg リボトリール細粒0.1% リボトリール細粒0.5%	○	(7)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
リリカカプセル25mg リリカカプセル75mg リリカカプセル150mg リリカOD錠25mg リリカOD錠75mg リリカOD錠150mg	○	(1)本剤の投与によりめまい、傾眠、意識消失等があらわれ、自動車事故に至った例もあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。特に高齢者ではこれらの症状により転倒し骨折等を起こした例があるため、十分に注意すること。□
リルゾール錠50mg「AA」	○	(6)本剤の投与中に、めまい又は眠気が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように注意すること。
リルテック錠50	○	(6)本剤の投与中に、めまい又は眠気が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように注意すること。□

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
リン酸コデイン散1%「ホエイ」	○	(1)連用により薬物依存を生じることがあるので、観察を十分に行い、慎重に投与すること。（「4.副作用」の項参照）□ (2)眠気、眩暈が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意する
ルーラン錠4mg ルーラン錠8mg ルーラン錠16mg	○	(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
ルジオミール錠10mg ルジオミール錠25mg	○	(6)めまい、眠気等が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ルセフィ錠2.5mg ルセフィ錠5mg		(14)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときは注意すること。
ルセンチス硝子体内注射用キット10mg/mL	○	(5)本剤の硝子体内注射後、一時的に霧視等があらわれることがあるため、その症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させないように注意すること。□
ルティナス錠100mg		(3)傾眠状態や浮動性めまいを引き起こすことがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分説明すること。
ルテウム腔用坐剤400mg		(3)傾眠状態や浮動性めまいを引き起こすことがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分説明すること。
ルネスタ錠1mg ルネスタ錠2mg ルネスタ錠3mg	○	(2)本剤の影響が翌朝以降に及び、眠気、注意力、集中力、反射運動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ルパフィン錠10mg	○	(3)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意すること。
ルブラック錠4mg ルブラック錠8mg		(3)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
ルミガン点眼液0.03%	○	(4)本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させないように指導すること。
ルムジェブ注カート ルムジェブ注ミリオペン ルムジェブ注ミリオペンHD		低血糖があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときは注意すること。
レイボ－錠50mg レイボ－錠100mg	○	本剤投与により眠気、めまい等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意すること。
レキサルティ錠1mg レキサルティ錠2mg	○	(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
レキサルティOD錠0.5mg レキサルティOD錠1mg レキサルティOD錠2mg	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
レキソタン錠1 レキソタン錠2 レキソタン錠5 レキソタン細粒1%	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
レギチーン注射液10mg		(3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
レギチーン注射液5mg	○	(3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
レキップCR錠2mg レキップCR錠8mg	○	警告 (1)突発的睡眠により自動車事故を起こした例が報告されていることから、患者には突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明し、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること。なお、海外において突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の眠気のような前兆を認めなかった例あるいは投与開始後1年以上経過した後に初めて発現した例も報告されている。(「副作用」の項参照) □
レキップ錠0.25mg レキップ錠1mg レキップ錠2mg	○	警告 (1)突発的睡眠により自動車事故を起こした例が報告されていることから、患者には突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明し、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること。なお、海外において突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の眠気のような前兆を認めなかった例あるいは投与開始後1年以上経過した後に初めて発現した例も報告されている。(「副作用」の項参照) □
レクサブ口錠10mg		(5)眠気、めまい等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には十分注意させること。□
レクサブ口錠10mg レクサブ口錠20mg		眠気、めまい等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には十分注意させること。
レグナイト錠300mg	○	(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。□
レザルタス配合錠LD レザルタス配合錠HD		(8)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
レスタミンコーワ錠10mg	○	眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう十分注意すること。
レトロゾール錠2.5mg「トーフ」		(3)疲労、めまい、まれに傾眠が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
レナリドミドカプセル5mg「BMSH」	○	海外臨床試験において、疲労、めまい、傾眠、霧視、錯乱が報告されているので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作を避けるよう注意すること。
レニベース錠2.5 レニベース錠5 レニベース錠10		降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
レパグリニド錠0.25mg「サワイ」 レパグリニド錠0.5mg「サワイ」		低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意すること。
レバチオ錠20mg		(3)めまいや視覚障害、色視症、霧視等が認められているので自動車の運転や機械の操作に従事する場合には注意させること。□
レバチオ錠20mg レバチオODフィルム20mg レバチオ懸濁用ドライシロップ900mg		めまいや視覚障害、色視症、霧視等が認められているので自動車の運転や機械の操作に従事する場合には注意させること。
レビトラ錠5mg レビトラ錠10mg レビトラ錠20mg		(6)臨床試験において、めまいや視覚障害が認められているので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。□
レブラミドカプセル2.5mg レブラミドカプセル5mg		(5)海外臨床試験において、疲労、めまい、傾眠、霧視、錯乱が報告されているので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作を避けるよう注意すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
レペタン坐剤0.2mg レペタン坐剤0.4mg	○	(2)眠気、めまい、ふらつき、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
レペタン注0.2mg レペタン注0.3mg	○	(2)眠気、めまい、ふらつき、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
□ベチラセタム錠250mg「トーワ」 レベチラセタム錠500mg「トーワ」	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
□ベチラセタム点滴静注500mg「明治」	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
レベチラセタムDS50%「トーワ」	○	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
レベミル注フレックスペン レベミル注イノレット		(慎重投与) 低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者（高所作業、自動車の運転等の作業に従事している患者等）
レボセチリジン塩酸塩錠5mg「武田テバ」	○	(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意すること。
レボフロキサシン錠250mg「DSEP」 レボフロキサシン錠500mg「DSEP」 レボフロキサシン細粒10%「DSEP」		(2)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。
レボフロキサシン点滴静注バッグ500mg「HK」		意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。
レミッチOD錠2.5μg	○	(2)眠気、めまい等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように注意すること。□
レミッチカプセル2.5μg	○	(2)眠気、めまい等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように注意すること。□
レミニール錠4mg レミニール錠8mg レミニール錠12mg レミニールOD錠4mg レミニールOD錠8mg レミニールOD錠12mg レミニール内用液4mg/mL		(3)アルツハイマー型認知症患者では運転能力や機械操作能力が徐々に低下し、また、本剤の投与によりめまい、眠気が起こる可能性があるため、本剤投与中の患者（特に投与開始の数週間）には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に注意するよう指導すること。□
レミフェンタニル静注用2mg「第一三共」 レミフェンタニル静注用5mg「第一三共」	○	麻酔の影響が完全に消失するまでは、自動車の運転や危険を伴う機械の操作等に従事しないよう、患者に注意すること。
レメロン錠15mg レメロン錠30mg	○	(5)眠気、めまい等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
レルパックス錠20mg	○	(3)片頭痛あるいは本剤投与により眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に従事させないように十分注意すること。
レンドルミンD錠0.25mg	○	本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
レンビマカプセル4mg レンビマカプセル10mg		疲労、無力症、めまい、筋痙縮等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。

自動車運転に注意が必要な薬剤リスト
(当院採用薬を中心に作成)

2017年3月13日初版作成

2026年2月5日更新

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
□オートエキス散「ホエイ」	○	視調節障害、散瞳、羞明、めまい等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険をともなう機械の操作に従事させないように注意すること。
□サルタンK錠25mg「トーフ」 □サルタンK錠50mg「トーフ」 □サルタンK錠100mg「トーフ」		降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
□ゼレム錠8mg	○	(1)本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
□ドピン細粒10% □ドピン細粒50% □ドピン錠25mg □ドピン錠50mg □ドピン錠100mg	○	(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
□ナセンテープ20mg □ナセンテープ30mg □ナセンテープ40mg	○	(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤使用中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
□ナセン錠2mg □ナセン錠4mg □ナセン錠8mg □ナセン散2%	○	(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。□
□ピニロール錠0.25mg「JG」 □ピニロール錠1mg「JG」 □ピニロール錠2mg「JG」	○	突発的睡眠により自動車事故を起こした例が報告されていることから、患者には突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明し、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させないように注意すること。なお、海外において突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の眠気のような前兆を認めなかった例あるいは投与開始後1年以上経過した後初めて発現した例も報告
□ヒプノール錠1 □ヒプノール錠2	○	本剤の影響が翌朝以後におよび、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
□プレソールSR錠120mg		(5)めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者（特に投与初期）には、自動車の運転等危険を伴う機械の作業に注意させること。
□プレソール錠20mg □プレソール錠40mg		(5)めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者（特に投与初期）には、自動車の運転等危険を伴う機械の作業に注意させること。
□ペミンカプセル1mg □ペミン細粒0.1%	○	(3)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
□ペミン小児用細粒0.05%	○	(4)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。